

2020 年度文学部特別公開講座

今年度はオンラインで実施します

【内容】

- ① 学部・専攻・プログラム紹介
- ② 13 専攻・1プログラムの模擬授業
- ③ オンライン相談会



<学部・専攻・プログラム紹介、模擬授業>

文学部紹介、13 専攻・1プログラム紹介、模擬授業動画をご覧ください！

* 動画は視聴申込みのうえ、ご覧ください。

* 7月11日公開開始予定。視聴申込み方法は後日ご案内します。

* 学部・専攻・プログラム紹介は、P.2の一覧表をご覧ください。

* 模擬授業のタイトル・講義内容は、P.3~P.16の「模擬授業一覧」をご覧ください。

<オンライン相談会>

2020年7月11日(土) 13:30~18:30

あなたの聞きたいこと、分からないことに教員と在学生が直接お答えします！

* オンライン相談会の参加方法は後日ご案内いたします。

* 事前に質問を受け付けています。質問は[こちら](#)から。当日もご質問いただけます。

* 専攻・プログラムによって開催時間が異なります。また、時間帯によって参加対象者が分かります。

【タイムスケジュール】

時間	専攻・プログラム
相談会(1) 13:30~14:30 ※前半30分：指定校生・一般校生 ※後半30分：附属生	フランス語文学文化専攻
	社会学専攻
	日本史学専攻
相談会(2) 14:50~15:50 ※前半30分：附属生 ※後半30分：指定校生・一般校生	英語文学文化専攻
	社会情報学専攻
	教育学専攻
相談会(3) 16:10~17:10 ※前半30分：附属生 ※後半30分：指定校生・一般校生	中国言語文化専攻
	西洋史学専攻
	哲学専攻
	学びのパスポートプログラム ★2021年度 New!
相談会(4) 17:30~18:30 ※前半30分：附属生 ※後半30分：指定校生・一般校生	国文学専攻
	ドイツ語文学文化専攻
	東洋史学専攻
	心理学専攻

～学部・専攻・プログラム紹介一覧～

文学部と13専攻・1プログラムの特徴をご紹介

動画名	担当教員
文学部紹介	文学部長 宇佐美 毅 教授
国文学専攻紹介	小野 泰央 教授
英語文学文化専攻紹介	木村 明日香 助教
ドイツ語文学文化専攻紹介	磯部 裕幸 准教授
フランス語文学文化専攻紹介	前之園 望 准教授
中国言語文化専攻紹介	飯塚 容 教授
日本史学専攻紹介	宮間 純一 准教授
東洋史学専攻紹介	松田 俊道 教授
西洋史学専攻紹介	石橋 悠人 准教授
哲学専攻紹介	青木 滋之 教授
社会学専攻紹介	矢野 善郎 教授
社会情報学専攻紹介	松田 美佐 教授
教育学専攻紹介	真鍋 倫子 教授
心理学専攻紹介	山科 満 教授
学びのパスポートプログラム紹介	池田 賢市 教授
	中坂 恵美子 教授
	布目 靖則 教授

* 各 10 分～15 分程度のご紹介となります。

* 「模擬授業」の前にご覧いただくことをお勧めします。

* 7 月 11 日公開開始予定。視聴申込み方法は後日ご案内しますので、もうしばらくお待ちください。



「文学部の授業って
どんな授業？」

～模擬授業一覧～



各専攻・プログラムの授業をオンラインで体験！

※7月11日公開開始予定。視聴申込み方法は後日ご案内しますので、もうしばらくお待ちください。

国文学専攻

◆模擬授業担当教員名	小野 泰央（おの やすお）教授
◆講師紹介	平安時代から江戸時代までの日本漢文学を研究。著書として『平安朝天曆期の文壇』（風間書房）『中世漢文学の形象』（勉誠出版）『想像するための文章』（真珠書院）がある。
◆模擬授業タイトル	『義経記』と『ドラえもん』—なぜ古典を読むのか—
◆講義概要	みなさん、学校でなぜ「古典」の授業があるのか考えたことがありますか。古典文法や古語の意味を覚えるのが厄介で、読んでいてもすぐに眠たくなる。「何で何百年も前に書かれた文章を、現代の我々が読まなければならないのか」こう思っている人は、少なくないと思います。ただ現代人が「古典」に接する「意義」はちゃんとあるのです。現代作品を理解する上でも、また生活する上でも。そのことをこっそり暗号として作品に隠した作者もいます。さて誰でしょう。
◆外出自粛の今だからこそ、お勧めしたい作品	石田英敬『現代思想の教科書』（ちくま学芸文庫） 河合隼雄『昔話の深層』（講談社+α文庫） 橋爪大三郎『はじめての構造主義』（講談社現代新書）

英語文学文化専攻

◆模擬授業担当教員名	木村 明日香（きむら あすか）助教
◆講師紹介	専門はシェイクスピアを含む 16、17 世紀のイギリス演劇です。衣装、身振り、劇場構造等、当時の舞台上演に関心があります。授業では英語を丁寧に読む一方、解釈については学生の自由な発想力と議論を重視しています。
◆模擬授業タイトル	「批評」とは ——大学での文学との付き合い方
◆講義概要	文学との付き合い方には「創作」と「批評」があります。このうちみなさんが大学で学ぶのは「批評」の仕方です。批評とは文学作品を構造的に分析する手法であり、作品をおもしろくしているテクニックを探ったり、文学と社会の相互作用について考察したりするものです。今回はシェイクスピアの『ハムレット』を例に、①緊張感を高める台詞の組み立て方、②亡霊をどう舞台に乗せるのか、③メディアとしての文学、について話をします。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	『ウェストサイド物語』：シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』が原案のミュージカル映画。ニューヨークを舞台に、敵対する移民コミュニティに暮らす男女が恋に落ちます。今年の 12 月にスティーヴン・スピルバーグ監督によるリメイク版も公開予定。 『蜘蛛巣城』：黒澤明監督の映画。シェイクスピアの『マクベス』を日本の戦国時代に置き換えています。野心の足りない夫を、魔女のような妻が焚きつけ、君主を暗殺させます。白黒映像が妻の能面のような恐ろしい顔を際立たせます。 『オリヴァー・ツイスト』：『クリスマス・キャロル』で有名なチャールズ・ディケンズの小説。ロマン・ポランスキー監督の映画もあります。19 世紀のロンドンを舞台に、孤児のオリヴァーが社会のはみ出し者の仲間たちとふれあいながら成長していく物語。

ドイツ語文学文化専攻

◆模擬授業担当教員名	磯部 裕幸（いそべ ひろゆき）准教授
◆講師紹介	ドイツ・コンスタンツ大学歴史・社会学部博士課程修了（Ph.D）。専門はドイツ近現代史、特にドイツ植民地における「熱帯医学」や形質人類学研究の歴史に関心がある。
◆模擬授業タイトル	文学作品と医学史の交差点 —トーマス・マン『魔の山』と近代細菌学の問題—
◆講義概要	本講義では、トーマス・マンの長編小説『魔の山』（1924）における結核の記述を手掛かりに、そこに描かれた「病」や、医者と患者との関係性を考えつつ、当時の感染症（学）や近代科学をめぐる問題を考えたい。それは、「新型コロナウイルス」に悩む我々にも有益な示唆を与えるだろう。なお、本講義の担当者の専門は「歴史」であり、この授業は「（ある）歴史家による、文学作品読解の試み」という、多分に実験的なものであることも付記しておく。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	<ul style="list-style-type: none">・トーマス・マン（高橋義孝訳）『魔の山（上・下）』（新潮文庫） （他にも訳書は複数あり）・トーマス・マン（関泰祐・関楠生訳）『ファウスト博士（上・中・下）』（岩波文庫）・ゲーテ（相良守峯訳）『ファウスト（第一部・第二部）』（岩波文庫）・夏目漱石『明暗』（岩波文庫・新潮文庫ほか）

フランス語文学文化専攻

◆模擬授業担当教員名	前之園 望（まえのその のぞむ）准教授
◆講師紹介	専門研究対象はフランス 20 世紀詩人のアンドレ・ブルトン、および彼を中心として世界的に展開された文学・芸術運動であるシュルレアリスム運動。フランスのリヨンに長期留学の経験あり。
◆模擬授業タイトル	言葉の持つ不思議な力 ——シュルレアリスムの言語ゲーム
◆講義概要	「文章は分かりやすく」と言われたことはありませんか？ 確かに、伝えるべきメッセージがある場合は、そのメッセージが伝わりやすくなるよう表現を工夫する必要があります。しかし、果たして言葉はメッセージ伝達の道具でしかないのでしょうか？ 実は言葉には不思議な創造力があります。ある条件のもとでは、言葉同士が勝手に結びつき、それを書いた人が予想もしなかった意味を生み出すことさえあります。本講義では、言葉の持つ、このもう一つの力をご紹介します。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	・ アンドレ・ブルトン『シュルレアリスム宣言・溶ける魚』巖谷國士訳、岩波文庫、1992 年。 ・ J. K. ユイスマンス『さかしま』澁澤龍彦訳、河出文庫、2002 年。 ・ 渡邊十絲子『今を生きるための現代詩』講談社現代新書、2013 年。

中国言語文化専攻

◆模擬授業担当教員名	飯塚 容（いづか ゆとり）教授
◆講師紹介	東京都立大学大学院修了。専門は中国近現代文学および演劇。著書に『中国の「新劇」と日本』『作家たちの愚かしくも愛すべき中国』など。訳書に高行健『靈山』、余華『生きる』、鉄凝『大浴女』、蘇童『河・岸』など。
◆模擬授業タイトル	中国近未来小説の歴史と現在
◆講義概要	中国では百年ほど前、清末民初の時代に近未来を描く小説が登場し、その後も政治体制の影響を受けつつ、変遷を重ねてきました。そして最近、新しい中国の近未来小説（SF小説やディストピア小説）が日本でも翻訳紹介され、大きな反響を呼んでいます。エンターテインメントから社会批判を含むものまで、多様な作品が生まれ、新たな読者を獲得しているようです。この授業では、中国の近未来小説の歴史を振り返りながら主要な作品を紹介し、その意義を考えます。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	ケン・リュウ、古沢嘉通訳『紙の動物園』（早川書房、2015年） ケン・リュウ編、中原尚哉ほか訳『折りたたみ北京 現代中国 SF アンソロジー』（早川書房、2018年） 劉慈欣、大森望ほか訳『三体』（早川書房、2019年）

日本史学専攻

◆模擬授業担当教員名	宮間 純一（みやま じゅんいち）准教授
◆講師紹介	授業科目：日本史学基礎演習、日本史演習、明治維新史 研究テーマ：天皇、地域、記録と記憶 専門分野：日本近代史
◆模擬授業タイトル	幕末・維新をどう語るか —志士、新選組、民衆、天皇…
◆講義概要	“わたしたち”がいない。歴史を題材にした小説・ドラマ・映画をみるといつもそう思います。明治維新に関する作品でも、坂本龍馬や西郷隆盛といった何度も主役を張る定番の人物がいる一方で、民衆に光があてられることはほぼありません。政治史、それも一部の人物や出来事ばかりに注目があつまってきたのは理由があります。この講座では、幕末・維新と呼ばれる時期を政府・地域がどのように語ってきたのか、いまを生きる“わたしたち”はどう語るべきなのかを考えます。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	鹿野正直『「鳥島」は入っているか—歴史意識の現在と歴史学—』（岩波書店、1988年） 『シンドラのリスト』（映画版） 『四畳半神話体系』（テレビアニメ版）

東洋史学専攻

◆模擬授業担当教員名	松田 俊道（まつだ としみち）教授
◆講師紹介	1952年、千葉県生まれ。歴史家。中央大学文学部教授。中央大学大学院文学研究科博士課程。カイロ大学文学部留学。 『聖カテリーナ修道院文書の歴史的研究』（中央大学出版部） 『サラディン』（山川出版社）
◆模擬授業タイトル	その時ひとはどうしていたか？ —14世紀のパンデミック—
◆講義概要	新型コロナウイルスは世界中の人々を巻き込んでいます。なぜこのようなことが起こるのかを探るために過去を覗いてみましょう。 14世紀に猖獗を極めたペストは、中央アジアで発生し、10年後にはパンデミックとなり黒海から地中海を経てエジプト・シリア方面、およびヨーロッパへと拡大していきました。ボッカチョの『デカメロン』は、当時災禍を逃れて自粛生活を始めた10人が退屈凌ぎに語った話から来ています。人口が激減し、経済や社会の在り方が大きく変わりました。カイロでは、毎日役所が死者の数を記録していました。当時の人々は不安の極致に達していました。その時ひとはどうしていたかを探ってみましょう。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	カミュ『ペスト』新潮文庫、1969年 山本太郎『感染症と文明—共生への道』岩波新書、2011年 ボッカチョ『デカメロン』上・中・下 河出文庫、2017年

西洋史学専攻

◆模擬授業担当教員名	石橋 悠人（いしばし ゆうと）准教授
◆講師紹介	近代イギリス史・科学技術史を専門としています。イギリス帝国の拡大と時間意識の「改革」の関係やグリニッジ世界標準時の成立について研究しています。
◆模擬授業タイトル	時間から考えるイギリス近代
◆講義概要	19世紀のイギリスでは、時間を正しくはかり、効率的な活用を追求する考え方が、多くの人々に強い影響を及ぼしました。「時間に正しく行動する」、「時間を浪費しない」ことが順守すべき徳目とされ、高い精度で時刻を伝える時計の技術が発展しました。このような「時間にとりつかれた」社会のあり方は、イギリス帝国の拡大にともない、インド、オーストラリア、南アフリカなどの植民地へ輸出されます。この講義では、時間という観点から、工業化をいち早く達成したイギリスの近代を考えます。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	角山栄『時計の社会史』中央公論社、1984年 佐藤次高・福井憲彦編『ときの地域史』山川出版社、1999年 西本郁子『時間意識の近代』法政大学出版局、2006年

哲学専攻

◆模擬授業担当教員名	青木 滋之（あおき しげゆき）教授
◆講師紹介	英米系の哲学、科学思想史が専門です。哲学と科学がどのように関係して発展し、現在にまで至っているのかを、様々な時代や観点から考察しています。今回の模擬授業でも、哲学と科学の関係をお話ししようと思います。
◆模擬授業タイトル	哲学と科学は水と油?! 両者の関係を探る
◆講義概要	<p>哲学と科学は、水と油のように相容れないような関係だと、思われるかもしれませんが、そもそもすべての科学は哲学から発生し、自然科学は19世紀まで「自然哲学」と呼ばれていました。「科学者」が出現してから、まだ200年も経っていないのです。</p> <p>この模擬授業では、西洋哲学の始まりの時から哲学と科学が非常に密接な関係にあったことや、現代での学際研究の重要性などについて、いろいろな事例をもとにお話しします。</p>
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	<p>映画「マトリックス」・・哲学的なテーマがいっぱいで、近未来のAIと人間との関係を考える上でもいい映画です。ワイヤーアクションもカッコいい!</p> <p>デカルト『方法序説』・・近現代哲学の出発点。子どもにも向けて書かれており、高校生の皆さんでも読めます。咀嚼するのは難しいですけど。</p> <p>アン・ルーニー『哲学大図鑑』・・画像がいっぱいで見るだけでも楽しいです。西洋哲学のほぼ全領域をカバーしていて、バランスも良いのでおススメです。</p>

社会学専攻

◆模擬授業担当教員名	矢野 善郎（やの よしろう）教授
◆講師紹介	専門は理論社会学・社会学史。社会の語られ方を、現代から過去まで遡って追求しながら、これからの社会の論じ方を探しています。ディベート教育普及もライフ・ワーク（全日本高校生英語ディベート大会 審査委員長）
◆模擬授業タイトル	社会学でできること、できないこと
◆講義概要	「社会学ってなにかわからない」入学後の学生さんからもよく聴きます。逆に「社会学ではなんでもできる」と聞いたという人もいます。果たして社会学はなんでもありなのか、それとも、わからんなんかなのか？実際の卒業生の卒論テーマ一覧から出発し、社会学を形作った両巨人デュルケムとヴェーバーに知恵を借りつつ、社会学にできること、できないこと、何より、あなたが社会学に進学したら何ができるのか…皆さんと考えてみたいと思います。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	Ted Chiang <i>Exhalation</i> (テッド・チャン『息吹』) 寡作のSF短編名手待望の一冊。オバマも絶賛。記憶と記録についての一編や表題作には羨望のため息を exhale. Jared Diamond <i>Guns, Germs, and Steel</i> (ジャレド・ダイヤモンド『銃・病原菌・鉄』) コロナを予言していた文明論の傑作。 幸村誠一『ヴィンランド・サガ』11世紀北欧を舞台にした暴力と許しの物語。社会は何をもたらすのかを考えさせてくれます（外出自粛のおかげで出会えました）。

社会情報学専攻

◆模擬授業担当教員名	松田 美佐（まつだ みさ）教授
◆講師紹介	専門はコミュニケーション／メディア論・ジェンダー論。とくに、うわさやモバイル・メディアの研究を行ってきた。子育てが一段落した数年前からミュージカルにはまっており、最近では趣味をめぐる移動についても研究中。
◆模擬授業タイトル	インフォデミックとつき合うには ：ネットで広がるうわさ・フェイクニュースを考える
◆講義概要	新型コロナウイルスが全世界に広がりはじめた 2020 年 2 月 2 日、WHO は「インフォデミック」という新語を示し、情報の過剰さが適切で信頼できる情報への接触を困難にすることを警告しました。みなさんもこの感染症に関係したさまざまなうわさやフェイクニュースに接していることでしょう。この状況をどのように分析・理解し、対応していくべきなのか、みなさんが日常的に利用している SNS にも焦点をあてながら考えます。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	『感染症と文明』（山本太郎・岩波新書）。まずは、2011 年に刊行されたこの本で、感染症と人類の長い関係性について学んでみましょう。今の状況について、違う見方を教えてください。 前向きになることができる映画として、『ドリーム』（2016 年、メルフィ監督）を。NASA のマーキュリー計画を支えた 3 人の黒人女性のノンフィクションを元にした作品です。差別にしなやかに立ち向かう彼女たちの姿に勇気と希望をもらい、自分もがんばろう！という気持ちになれます。笑えるところも多いですよ。 最後に、私の好きなミュージカルからは『1789』をおすすめします。東宝版と宝塚版があります。2012 年が原作の作品で、音楽もみなさんに馴染みやすいでしょうし、フランス革命や人権について考えをめぐらせるきっかけになると思います。

教育学専攻

◆模擬授業担当教員名	眞鍋 倫子（まなべ りんこ）教授
◆講師紹介	京都府出身。静岡大学から京都大学大学院を経て大学の教員になりました。 研究テーマは、教育とライフコースに関するジェンダー。 趣味は人と出会うことです。
◆模擬授業タイトル	イギリスの学校、ニッポンの学校
◆講義概要	この授業では、私たちが当たり前に思っている「学校」や「学校生活について考えていきます。具体的には、イギリスの小中学校について、入学、卒業といったことだけではなく、教科書やテストについて比較します。また、学校のあり方の違いは、社会のあり方の違いを反映しています。イギリスの学校を見ることを通じて、私たちの学校と社会について考えていきたいと思えます。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	イギリスの学校をイメージしたい方は、ハリー・ポッターシリーズなんていかがでしょうか。本でも、映画でも。

心理学専攻

◆模擬授業担当教員名	山科 満（やましな みつる）教授
◆講師紹介	精神科医・臨床心理士。1989年新潟大学医学部卒業、東京都立松沢病院、順天堂大学医学部附属病院などを経て、2010年より中央大学文学部教授。現在の研究テーマは津波被災者の心理、ひきこもり者への支援など。
◆模擬授業タイトル	科学的心理学の立場から「性格」を学ぶ
◆講義概要	心という目に見えないものを科学的に研究するためには、心を「目に見え測定できる形」に置き換える必要があります。例えば性格は、単にタイプ分けするのではなく、客観的な指標を作成し数値化することで、個人間や集団間での比較検討が可能になります。この方法を使えば、血液型と性格の関係を科学的に検証することも可能です。個人の経験や思い込みが、いかに当てにならないものか、この授業から学ぶことができるでしょう。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	映画なら『17歳のカルテ』 小説なら『ノルウェーの森』（村上春樹） 新書なら『こころの本質とは何か』（滝川一廣） 「心」というものを理解するには、自然科学だけでは足りません。色々な視点から「心」に迫る作品を選んでみました。

学びのパスポートプログラム〈座談会〉

◆座談会担当教員名	池田 賢市（いけだ けんいち）教授（進行） 森 正明（もり まさあき）教授 加納 樹里（かのう じゅり）教授 横山 佐紀（よこやま さき）准教授
◆講師紹介	池田 賢市（教育制度学、比較教育学、人権教育） 横山 佐紀（ミュージアム・スタディーズ） 森 正明（スポーツ社会学、スポーツ組織論） 加納 樹里（スポーツ医学）
◆座談会テーマ	コロナ時代のスポーツと社会
◆概要	2021 年度 4 月に新設される「学びのパスポートプログラム」の魅力は、あるテーマについて多様な観点からアプローチしていくことにあります。今回はその学びの特徴をイメージしていただくために座談会を企画しました。文学部に所属する 4 名の教員が、それぞれの専門の立場から「コロナ時代」を読み解いていきます。講義の後にはぜひ、「あなたの視点でのコロナ時代」を考えてみてください。
◆外出自粛の今だからこそ、おススメしたい作品	・ 玉木正之『今こそ「スポーツとは何か？」を考えてみよう！』春陽堂書店 ・ 中山健夫『健康・医療の情報を読み解く』丸善出版 ・ 中坂恵美子他編『反差別・統合・多民族共生』丸善出版 ・ <映画>『ようこそ、アムステルダム国立美術館へ』（ウケ・ホーヘンダイク監督、2008 年、120 分）

2021 年度 New!

- ★「学びのパスポートプログラム」は、2021 年 4 月から新しく開設されるプログラムです。このプログラムには、「社会文化系」と「スポーツ文化系」の 2 系統が用意されていて、どちらかの系統を選択して所属します。13 専攻を横断しながら、自らの関心に基づいたオリジナル・カリキュラムを作成し、学びをデザインしていきます。
- 「学びのパスポートプログラム」について、中央大学文学部 HP で紹介していますので、興味のある方は[こちら](#)からご覧ください。

～文学部 New!～

◎「自己推薦特別入学試験」がはじまります

2020年9月出願開始!!

新しい入試、はじまります!!

行きたい専攻・プログラムのこと、本当に知っていますか？

本当にやりたかったことはこれじゃない…。

入学後にそんなミスマッチで悩みたくない人のために。



文学部の「自己推薦特別入試」は、新しいコンセプトの入試です。入試はアピールの場。皆さんが得意な外国語のスキルや、学びたいことへの情熱をアピールすることができます。それだけではありません。入試は体験の場。大学に入るとどんな授業や学びがあるのかを実際に体験して、志望する専攻・プログラムが自分にマッチするかどうかを見極めることができます。自分で“選びに行く”入試。ぜひ挑戦してみてください。

* 自己推薦特別入学試験の詳細は、中央大学受験生ナビ [Connect Web](#) でご覧ください *

◎他にはない、新しい授業「実践的教養演習」

文学部の新しい授業! 実践的教養演習

大学生だから
自分たちで学びをカタチに

先生から教えてもらったことができるようになったら合格。「勉強」に、そんなイメージをもっていませんか？

文学部の「実践的教養演習」は、そんなイメージを覆す授業です。

ひとつのテーマについて、①教科書をつくる、②イベントをする、③動画で発信する、という3つの課題に挑戦します。

文学部のすべての専攻・プログラムから参加できるまったく新しい授業です。

大学の学びをつくるのも、学びの成果を発信し広めるのも、自分たちの手で!

いかがでしょう? 大学生活が何倍も面白くなりそうだと思いますか!

アイデアが
みんなになるって、
楽しい!

* 興味を持っていただいた方は、[中央大学文学部 HP](#) で詳しい内容をご覧ください *

～アンケートのお願い～

今後、よりみなさんに興味をもっていただける、みなさんにとって役立つイベントを行なっていきたいと思います。動画視聴後、またはオンライン相談会にご参加後、ぜひ、ご意見をお寄せください。

↓ アンケートはこちらから ↓

<https://forms.gle/BhgZEKqzIFqf2Nv6>



ご協力をお願いいたします。



<お問い合わせ先>

中央大学文学部事務室

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

TEL 042-674-3711

中央大学文学部公式 HP <https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/letters/>